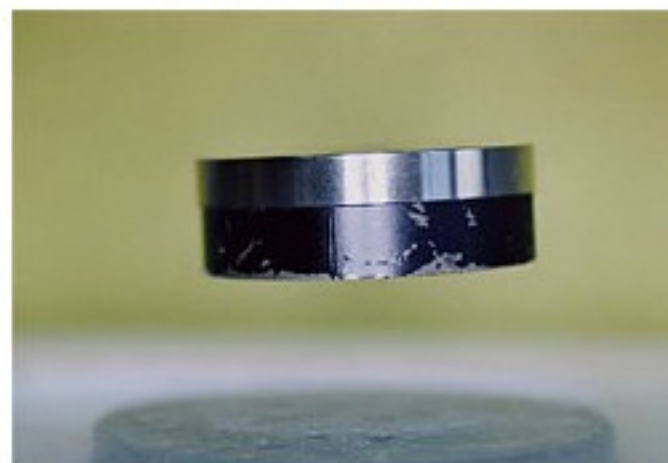


超伝導応用

概要・品質・性能

バルク超伝導体を利用すると無制御で非接触の磁気浮上が可能となることから、摩擦および摩耗のない回転装置製造が可能となる。また、磁石配置を工夫することで回転トルクを非接触で伝達することが可能となる。永久磁石の20倍以上の磁力を発生する磁石が超伝導体で得られ、10Tを超える磁場を発生できるため、従来の永久磁石で電磁力が限定されてしまう分野において、より強力な動力装置を開発することができる。

超伝導による磁気浮上



用途

- (1) 非接触浮上および搬送技術
- (2) 非接触ベアリング、フライホイールへの応用
- (3) 超協力磁石の開発、強力電動機器・磁気分離装置への応用、他4

技術移転

- (1) 形態 共同研究開発
- (2) 相手先 問わない
- (3) 地域 国内に限る

実用化・情報

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] 有り
 [技術情報の提供] 技術資料
 [情報提供者] 芝浦工業大学 知的財産本部
 [連絡先] 産学官連携・知財管理課
 TEL.03-5859-7180 FAX.03-5859-7181
 (超伝導材料研究室 村上雅人先生)

特許等